



彼の

y o r u n o p a g e

Shimaji 嶋



y o r u n o p a g e

Contents

Chapter 1	3
Chapter 2	35
Chapter 3	73
Chapter 4	111
Chapter 5	147
Chapter 6	173
Chapter 6.5	205

小学高学年
くらいの頃
だった

黒澤

黒澤

ごめん
ください

すみま
せーん

黒澤先生は
いらっしやい
ますかー？

初めて
読んだときは
キラキラして
ワクワクして

本当に
ここに人
住んでん
のかよ…

夜のページ
yoru no page

クラ

あ…
すみません

はい

インターホン
壊れてん
じゃん…

利蕪出版の
田中から
聞いています
が

丹羽です

ああ

どうぞ

何^{なん}度^ども何^{なん}度^ども
読^よみ返^{かえ}したの^のを
覚^{おぼ}えてる

夜のページ 4
y o r u n o p a g e

Chapter 1



突然だったからさう今探してるんだけど

ここが黒澤一か……

まじ本物……??

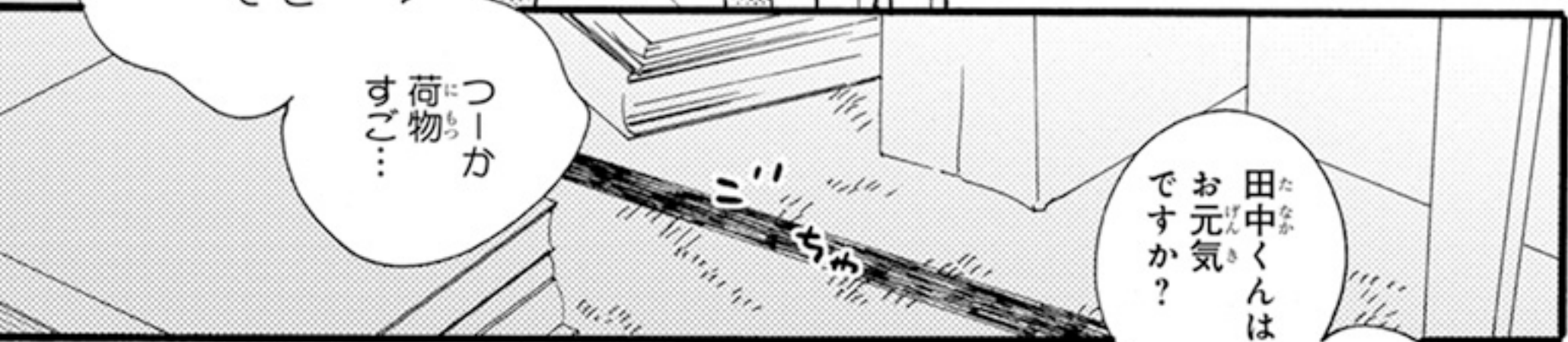
どっぞ

はあ

多分もうすぐ見つかるから待っててくれるかな

まよろまよろ

イメージと全然違ってただけ……



田中くんはお元気ですか?

つーか荷物……

ニ……



久しぶりに連絡きたんだから

そうなんだ大学生?

なるほどいいねう若いつてうんーとどこに入れたかな

はあ

はい

つつてもお……僕バイトなんでよく分かんないですけど……

結構前のだから

これが
まじで
黒澤一??

嘘だろっ

何で
こんな…
こんな…

丹羽くーん

今から
イチさんとここに
原稿取りに
行ってきて
くれる?



はあ
わかり
ました

バイトの
俺なんかで
いいんスカね?

あー
いいのいいの
そゆの
気にしない
人だから

イチさん…
黒澤先生
は



黒澤…



デビュー作は
売れたけど
あとはパツと
しないっていうから

穴埋め用に
キープして
よかったよ

信じたく
なかった



これが
あの黒澤
だなんて

はじめ



ドキ



あった



あ：
確認
します

失礼
します



うア...!

汗と愛液でぐっ
ま、腰を激しく
ぼくく痙攣さ
れるままに唇を
先生、駄目です
言葉を遮るよ
乳房を



先生…
これは…

え…

あ
違うや

こっち
こっち

どい
見ても
ホム小説…

ママ
ママ

ああ
それは
別名義で
やってる
やつで



別…



…で

やんないと
生活になん
ないのかな…

…では

ありがとう
ございました
先生

そんな…

そこまで
なのだよ…

先生は
よしてよ

先生って
呼ばれるの
苦手なんで

みんな
イチさんって
呼ぶし











彼女とか
いいの？

え??
何がスか??
彼女?

ふーん
将来は君も
編集者に
なりたいの？

頻繁に来て
大丈夫なの
かなーと
大学とか

単位はほぼ
取れてるし
あとは出版社の
バイト行ってる
けどわりと
時間あるんで

いやー...
別にそこまで
は...



分かん
ないス...

好きな人が
近くで落ち
ぶれてくの
見られっか
な...
俺は



息子...?

へ...

たまにしか
会えないから
分かんないん
だけだね
元気がない

...って



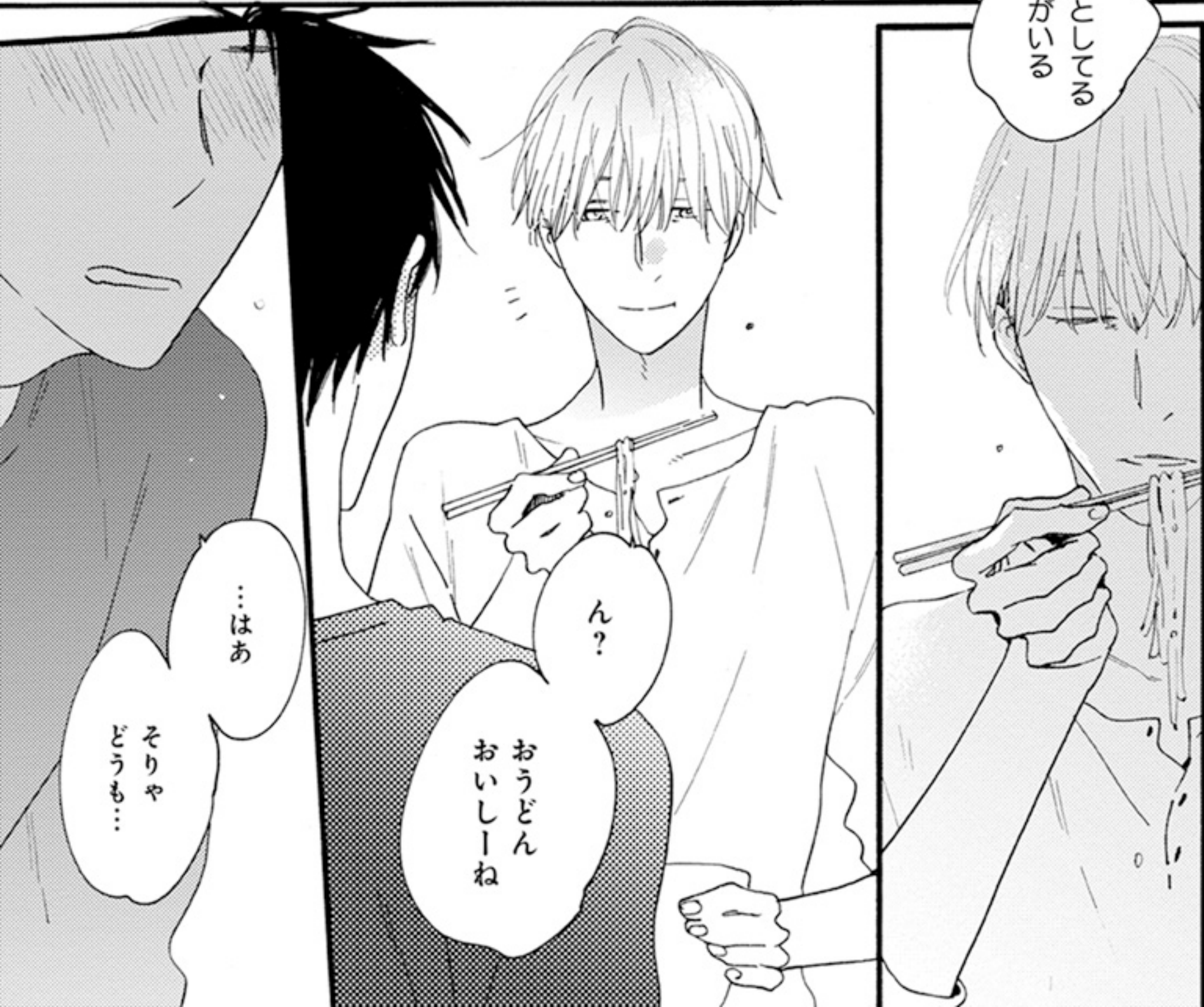
うちの
息子もたしか
君と同じ年
だったから
就職とか
どーしてん
だらうねえー

心配タガ



はっ

って
好きな人??
じゃなくて
好きな作家!
作家!!



おい
おい
充実!

おいきー
みーつー
わっ

何だか
落ち着かない

なあ
遊ば
無理
用事ある
講義
出る
つめてー

何だよ
二葉
お前も
久々だろー
俺バイト
何だよ
ねーじゃん
久しぶりの
大学でさー